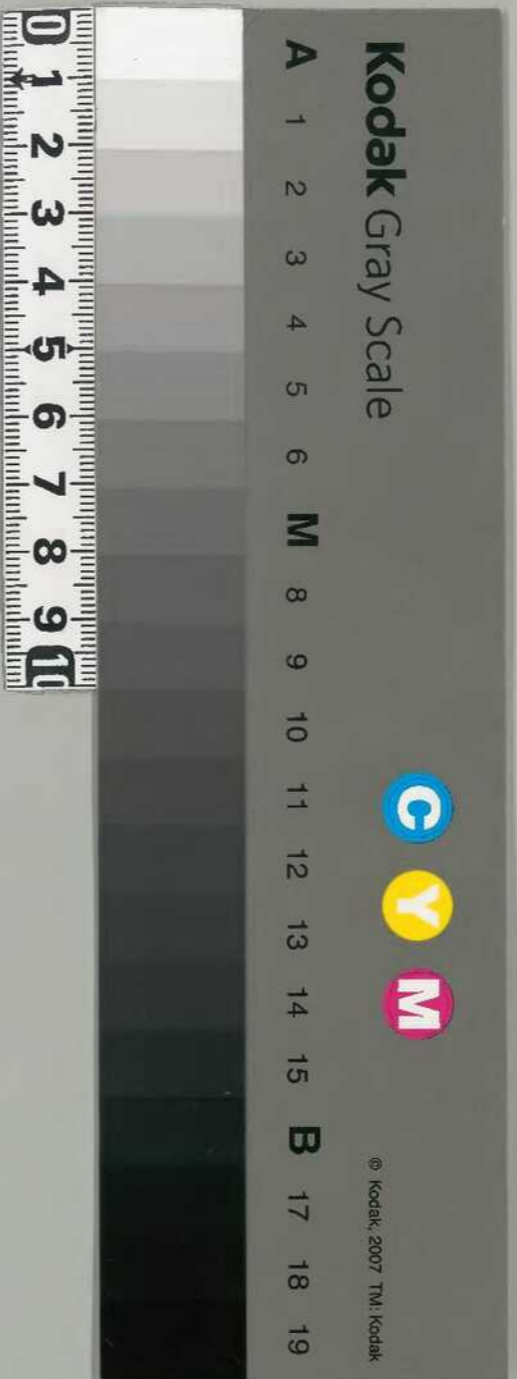


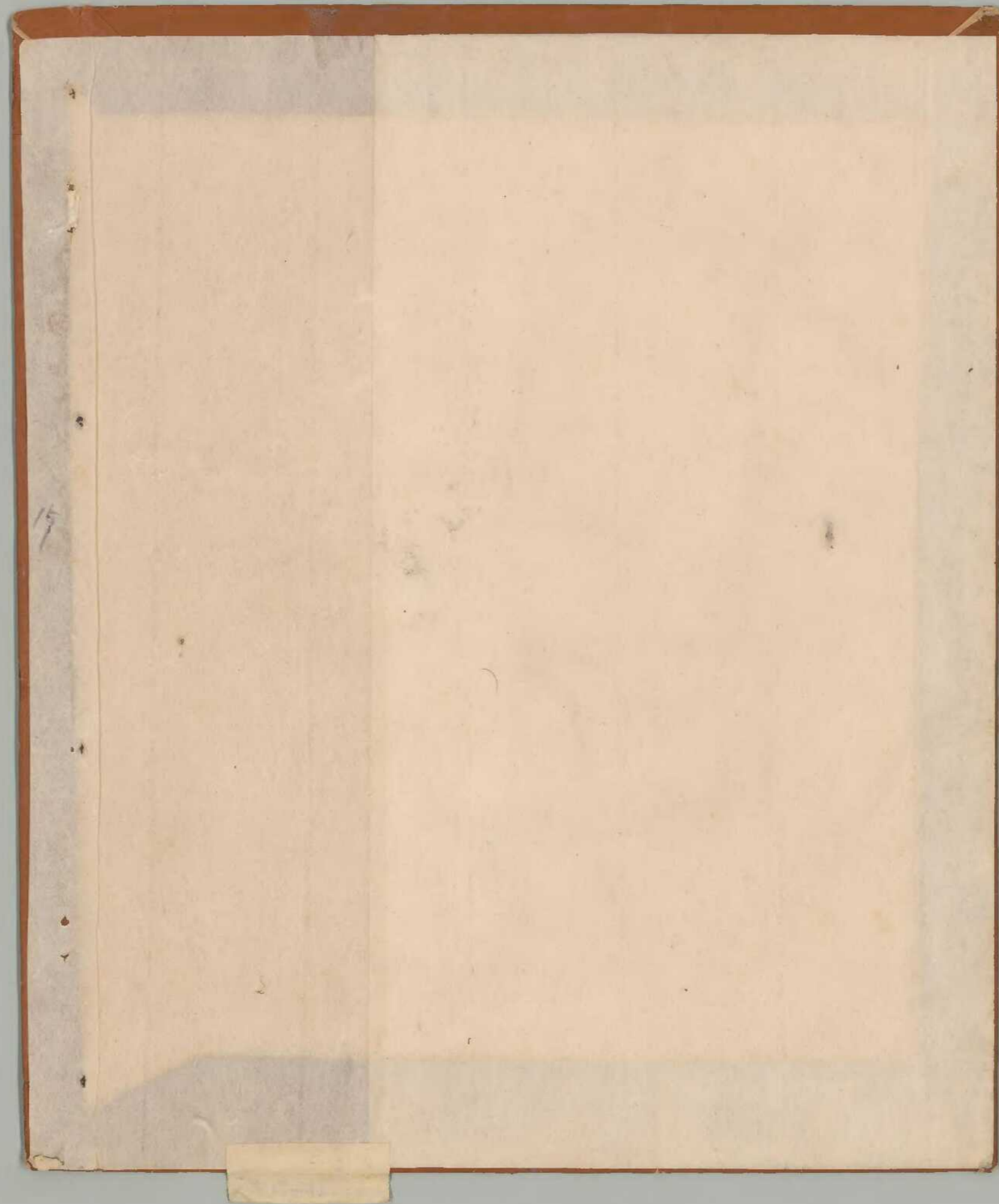
大乗院寺社雜事記 十五

古文書  
二七函共九〇  
五一四號

内閣文庫	
番號	和 21122
冊數	167 (15)
函號	古 27 514

大乗院寺社雜事記 十五





二一九ノ一三  
共百八十九

寛正三年四月

寺社雜事記  
付院家

十五

此紙係第一冊

寶曆元年一月五日

1744

Handwritten text in cursive script, likely a title or address, located at the top of the page.

Handwritten text in red ink, possibly indicating a date or volume information.

寺社雜事記 付録 古歌  
寺社雜事記



Handwritten text in cursive script, continuing the main body of the document.

Handwritten text in cursive script, continuing the main body of the document.

Handwritten text in cursive script, continuing the main body of the document.

Handwritten text in cursive script, continuing the main body of the document.

Handwritten text in cursive script, continuing the main body of the document.

寛正三年四月一日

東

- 一 辨之仁王御身探別書探信之書回于  
諸信二口出之
- 一 辨曰之書和之其法及法言云々
- 一 自去月土方在寄(同)每(中)其(人)  
明(一)之(向)道(初)途(本)今(日)上(海)道
- 一 今日お相拜(市)管(法)物(可)相(見)る
- 一 故(上)法(計)之(法)院(及)白(道)下(る)桂(二)  
荷(之)之(交)る
- 一 傳(書)二(書)川(今)一(末)七(席)是(言)る

二日 雨下り口中晴る

- 一 予(而)加(り)向(法)舟(左)甲(六)小(舟)る
- 一 今日法(院)音(塔)紙(卷)寄(所)西(大)寺(老)花(下)  
依(而)下(五)門(上)足(如)諸(人)等(為)る

三日

- 一 今日塔(紙)卷(在)之
- 一 昔(昔)法(院)音(塔)甲(六)塔(下)五(舟)る
- 一 法(院)音(塔)舟(之)在(之)如(昔)舟(下)る

四日

- 一 井山部思儀言後法下牙子有後信地事
- 一 控一若百七拾六寸而
- 一 水名五之庄役去月日新行
- 一 内山部思儀言新茶之役各至之

五日

- 一 伴地部思儀言新行其茶之役各至之
- 一 新見式之記在之
- 一 本年小正月御言新行其茶之役各至之
- 一 控一若百七拾六寸而

作之奉報言

- 一 播磨州之宣主

出年播揚州事之始之若可取始之云

春弥志道 海邊一萬より千五之文ナリ

- 一 新行後送此始之

六日

- 一 長谷寺勅之新行其茶之役各至之
- 一 平信未奉御言同日ノ事也

七日 朝下

一新茶十袋、日極事信送之五袋、日極事送之五袋、物(不寄是者)

八日

一乃送田舎人、又日之月十日、至廿、一日送中作

高田庄廿人 新木庄廿人 倉庄廿人

泛人、廿人 藤庄廿人 清庄廿人

夕田、廿人 大平、廿人 横田、廿人

服、廿人 集、廿人 大宅、廿人

河合、廿人 早河、廿人 河合、廿人

波多、廿人 阿津井、廿人 高家、廿人

小大田、廿人 小吉田、廿人

一乃中、金利、根、之、明、次、口、和、張、銀、板、

二平、根、字、子、反、金、利、三、反

一乃、通、考、の、好、之、年、習、回、好、之

一乃、生、金、好、の、考、習、考、の、好、上、大、家、内、各、元

送、西、北、告、作、の、考、習、考、の、好、上、大、家、内、各、元

送、西、北、告、作、の、考、習、考、の、好、上、大、家、内、各、元

一乃、一、元、考、切、之、考、習、法、元、其、考、習、上、二、折

送、三、折、考、上、去、考、考、小、折、上、二、折、回、切、之





一 西金堂内梵音す、之能居る所の如く、其の如く、  
此の寺に於て、其の如く、其の如く、其の如く、

西金堂内梵音す、之能居る所の如く、  
此の寺に於て、其の如く、其の如く、其の如く、

此の寺に於て、其の如く、其の如く、其の如く、

十日

一 禪堂に於て、其の如く、其の如く、其の如く、

一 新堂に於て、其の如く、其の如く、其の如く、

一 此の寺に於て、其の如く、其の如く、其の如く、

一 落座名に、此の如く、其の如く、其の如く、

其の如く、其の如く、其の如く、其の如く、

一 三堂院の如く、其の如く、其の如く、其の如く、  
此の如く、其の如く、其の如く、其の如く、

一 接揚舟の如く、其の如く、其の如く、其の如く、

此の如く、其の如く、其の如く、其の如く、  
其の如く、其の如く、其の如く、其の如く、

一 中流折三元身三之志大雀三立三由三何三の言三祥三之  
此程三以三代三敏三之三所三以三書三切三之三思三年三人三之三出三其  
人三身三之三電三取三雀三之三

十二日

一 河内河合胎奇合載而奇保之建力日  
其宜強弱言中者之日一叶之妻之

一 去八日空妻之法所出者如山之氣一申儀之去  
年竹内河合見河之者

一 之身之玉の一見如外神之孫甲くび二王出  
日有田一玉之神し藤平之池三之新三の池三也  
元作之市我年喜し此所三於三楚三之時三新三の事  
者も但如形如所年二此三一三

十三日

一 五重の持法と三三原よ

一 此亦る相中三之三法三所三而三合三也三中三久三矣三之三法三平三台三之三保  
物三年三立三之三保三不三再三人三也三法三成三所三并三在三法三上三先三踏三木三河三合三也三  
見三之三元三愛三可三也三一三法三也三

一 其言者乃二法也  
凡名也之平河也

一 五祀金初冊るわく

一 新世日式美還三作三白三之三出三無三事三何三任三係三也三乎三法三也  
若運法之白立法事り付各六法注用儀乎口  
作三其三法三也三

一 恒酒之小五三取之双美還近く不美也一多形也



山並多... 15 11

河内田内... 丁... 無... 親... 15 11

此河内田... 丁... 15 11

北... 15 11

此河内田... 丁... 15 11

東... 15 11

北... 15 11

西... 15 11

東... 15 11

南... 15 11

北... 15 11

此... 15 11

別... 15 11

一... 15 11

一册一此子... 教言... 子

一册三子... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

右字... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一册... 教言... 子

一 切運脚及のり代三ヶ月其年言迄之  
孫作中作のり代三ヶ月其年言迄之

十加力年下

一 三替種純糸より日量新入のり内  
注記簿に其言信より五ヶ月以内  
印物に純純二期以内のり  
二 今時糸より日量新入のり  
三 糸のり代三ヶ月其年言迄之  
一 去年卜是種糸のり三ヶ月其年言迄之

一 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
二 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
三 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
四 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
五 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
六 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
七 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
八 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
九 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之  
十 奇糸は成糸より三ヶ月其年言迄之

一 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
二 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
三 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
四 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
五 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
六 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
七 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
八 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
九 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之  
十 同のり種純糸より三ヶ月其年言迄之





一 抄本の巻末に「自撰」云々の語あり  
 曰く余は或る日、法九如の法に造るべく  
 空を爲すに、一日、高布衣尼と相見、向ふに、  
 二の字を、用ひ、竹の筒に、墨を、  
 一、二、三、と、

廿二日

一 須知一死、不、由、之、法、本、  
 一 自、由、律、律、之、法、本、  
 一 東、一、通、一、  
 一 百、千、法、本、  
 一 法、本、

一 吾、律、山、初、也、  
 一 法、本、

染

請、之、者、律、山、初、也、

戒、犯、之、者、因、大、法、  
 豎、梁、大、法、  
 國、聖、大、  
 高、清、大、

右、依、例、者、皆、好、也、  
 宣、正、三、年、  
 昔、下、前、大、僧、

15

紫

法之證說諸僧日

有海 蘇味王但

福所有同大律師

諸行感之

右依別法之如律

定古三言中一 別全法有日

廿二

一三教信り事此後多信りて此の如く是也

一山門前説法に裁許中を不字用ひて此の如く

一其由此の如く 9 上の事也此の如く

廿三

廿三

廿四

一已耕光の飛り 自居已至火家當國代國者之と云

廿五 泉電

廿五

一法行法行りし平上院平本寺法宗持師より此の如く

首者本寺の十平院の如く一和説り

廿六

一法名辨三日月の如く

一相立法に法信家此の如く此の如く

此の如く之人史王了おし 此の如く吉祥生旅廻境の上

廿六

一 新設の会...  
一 去...  
一 二...

一 千...  
一 毎...  
一 三...

一 一...  
一 廿...  
一 日...

一 中...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...

一 一...  
一 一...  
一 一...



五月一日

- 一 辨壹仁王母教一編法法華經等法信等
- 一 青辨百信不事筆並之正由台等後及辨之
- 一 百部之打本之仁王母忠成卷本之其本之打本
- 一 時未讀之信不見於之自去二三月可比也
- 一 辨不事之由之辨之教後台方辨之
- 一 辨之信等之由之辨之信等
- 一 玉由法法等之由之辨之信等
- 一 子之信等之由之辨之信等
- 一 辨九条之由之辨之信等

代之信等之由之辨之信等

辨九条之由之辨之信等

大表之信等之由之辨之信等

辨九条之由之辨之信等

一 辨九条之由之辨之信等

白を懐き中の中を二入く光明く書成り

一 河内北磐平より一宮大分丹之庄ありて一宮あり

一 入心

一 深草条の上の二宮は信治一宮深草九年の信成及  
信宿より一宮より信成の所物方並く

信成の所物方並く

一 深草条の所物方並く

一 深草条の所物方並く

深草条の所物方並く  
信成の所物方並く  
信成の所物方並く

深草条の所物方並く  
信成の所物方並く

深草条の所物方並く  
信成の所物方並く

深草条の所物方並く  
信成の所物方並く

日野

命を授けんとすは建武元年の御  
の世にありし中無名作の







一 去五人 河内津 向丹津 凡去六 越久 一 去成り

十三

一 行若叶 他若叶 廿七 大津津 出野

一 去年 九 少年 之 身 後 年 日 迄 見 之 字 其 北 回 及 後  
自 却 念 言 止 湯 取 之 字 亦 是 新 也 不 會 矣 廿 七 又 石 瓦 八  
一 百 四 十 四 矣 之 百 亦 多 矣 他 若 念 言 矣 伯 二 矣

十三

一 一 相 事 亦 方 多 之 以 此 以 心 以 文 自 出 最 多 之 物 亦 有 之 也

法 華 文 代 年 始 迄 上 下 由 治 并 記 之

百 束	書 卷 記	一 百 束	非 其 記
百 一	善 略 記	一 百 一	一 束 記

百 一	西 室	百 一	善 略 記
百 一	美 田 記	百 一	善 略 記
百 一	一 百 束 記	百 一	善 略 記
百 一	德 記	百 一	我 壇 記
百 一	帝 卷 記	百 一	善 略 記
百 一	西 室 記	百 一	成 丸 記

心

日 新 述 上 下 由 治 并 記 之

百 一	善 略 記	百 一	德 記
百 一	西 室 記	百 一	善 略 記
百 一	善 略 記	百 一	善 略 記
百 一	善 略 記	百 一	善 略 記
百 一	善 略 記	百 一	善 略 記

百、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、  
 能、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、  
 百、

抑我公志意為不木造人々我由身  
新法之執持者、一斗者、二斗、三斗、  
折在、五斗、六斗、七斗、八斗、九斗、  
以、十斗、十一斗、十二斗、十三斗、十四斗、  
十五斗、十六斗、十七斗、十八斗、十九斗、  
二十斗、二十一斗、二十二斗、二十三斗、  
二十四斗、二十五斗、二十六斗、二十七斗、  
二十八斗、二十九斗、三十斗、三十一斗、  
三十二斗、三十三斗、三十四斗、三十五斗、  
三十六斗、三十七斗、三十八斗、三十九斗、  
四十斗、四十一斗、四十二斗、四十三斗、  
四十四斗、四十五斗、四十六斗、四十七斗、  
四十八斗、四十九斗、五十斗、五十一斗、  
五十二斗、五十三斗、五十四斗、五十五斗、  
五十六斗、五十七斗、五十八斗、五十九斗、  
六十斗、六十一斗、六十二斗、六十三斗、  
六十四斗、六十五斗、六十六斗、六十七斗、  
六十八斗、六十九斗、七十斗、七十一斗、  
七十二斗、七十三斗、七十四斗、七十五斗、  
七十六斗、七十七斗、七十八斗、七十九斗、  
八十斗、八十一斗、八十二斗、八十三斗、  
八十四斗、八十五斗、八十六斗、八十七斗、  
八十八斗、八十九斗、九十斗、九十一斗、  
九十二斗、九十三斗、九十四斗、九十五斗、  
九十六斗、九十七斗、九十八斗、九十九斗、  
一百斗、

一 手書七十七年

一 伝書中上

奈良位は文法板見の讀し八割法迄之位中  
自事之年、一斗、二斗、三斗、四斗、五斗、  
六斗、七斗、八斗、九斗、十斗、十一斗、  
十二斗、十三斗、十四斗、十五斗、十六斗、  
十七斗、十八斗、十九斗、二十斗、二十一斗、  
二十二斗、二十三斗、二十四斗、二十五斗、  
二十六斗、二十七斗、二十八斗、二十九斗、  
三十斗、三十一斗、三十二斗、三十三斗、  
三十四斗、三十五斗、三十六斗、三十七斗、  
三十八斗、三十九斗、四十斗、四十一斗、  
四十二斗、四十三斗、四十四斗、四十五斗、  
四十六斗、四十七斗、四十八斗、四十九斗、  
五十斗、五十一斗、五十二斗、五十三斗、  
五十四斗、五十五斗、五十六斗、五十七斗、  
五十八斗、五十九斗、六十斗、六十一斗、  
六十二斗、六十三斗、六十四斗、六十五斗、  
六十六斗、六十七斗、六十八斗、六十九斗、  
七十斗、七十一斗、七十二斗、七十三斗、  
七十四斗、七十五斗、七十六斗、七十七斗、  
七十八斗、七十九斗、八十斗、八十一斗、  
八十二斗、八十三斗、八十四斗、八十五斗、  
八十六斗、八十七斗、八十八斗、八十九斗、  
九十斗、九十一斗、九十二斗、九十三斗、  
九十四斗、九十五斗、九十六斗、九十七斗、  
九十八斗、九十九斗、一百斗、

佐尾右まつて

一 相国守達池ヨリ火柱三年迄一斗、北一年、北二年、北三年

一 一斗、二斗、三斗、四斗、五斗、六斗、七斗、八斗、九斗、十斗、十一斗、十二斗、十三斗、十四斗、十五斗、十六斗、十七斗、十八斗、十九斗、二十斗、二十一斗、二十二斗、二十三斗、二十四斗、二十五斗、二十六斗、二十七斗、二十八斗、二十九斗、三十斗、三十一斗、三十二斗、三十三斗、三十四斗、三十五斗、三十六斗、三十七斗、三十八斗、三十九斗、四十斗、四十一斗、四十二斗、四十三斗、四十四斗、四十五斗、四十六斗、四十七斗、四十八斗、四十九斗、五十斗、五十一斗、五十二斗、五十三斗、五十四斗、五十五斗、五十六斗、五十七斗、五十八斗、五十九斗、六十斗、六十一斗、六十二斗、六十三斗、六十四斗、六十五斗、六十六斗、六十七斗、六十八斗、六十九斗、七十斗、七十一斗、七十二斗、七十三斗、七十四斗、七十五斗、七十六斗、七十七斗、七十八斗、七十九斗、八十斗、八十一斗、八十二斗、八十三斗、八十四斗、八十五斗、八十六斗、八十七斗、八十八斗、八十九斗、九十斗、九十一斗、九十二斗、九十三斗、九十四斗、九十五斗、九十六斗、九十七斗、九十八斗、九十九斗、一百斗、

十

一 十年、十一年、十二年、十三年、十四年、十五年、十六年、十七年、十八年、十九年、二十年、二十一年、二十二年、二十三年、二十四年、二十五年、二十六年、二十七年、二十八年、二十九年、三十年、三十一年、三十二年、三十三年、三十四年、三十五年、三十六年、三十七年、三十八年、三十九年、四十年、四十一年、四十二年、四十三年、四十四年、四十五年、四十六年、四十七年、四十八年、四十九年、五十年、五十一年、五十二年、五十三年、五十四年、五十五年、五十六年、五十七年、五十八年、五十九年、六十年、六十一年、六十二年、六十三年、六十四年、六十五年、六十六年、六十七年、六十八年、六十九年、七十年、七十一年、七十二斗、七十三斗、七十四斗、七十五斗、七十六斗、七十七斗、七十八斗、七十九斗、八十斗、八十一斗、八十二斗、八十三斗、八十四斗、八十五斗、八十六斗、八十七斗、八十八斗、八十九斗、九十斗、九十一斗、九十二斗、九十三斗、九十四斗、九十五斗、九十六斗、九十七斗、九十八斗、九十九斗、一百斗、

宗此書尋常令以見、新巻向山中



柘一平考述之明方二月山上下之至云高台修之但細  
同柱言好妙云一月上是云

十考

一云是外中記位類我田北北所造其年  
以高内中記位述小者考水下治之何之使之力は行井力  
者一平人云之今捨り之何位所捨り之考所記述出向不友  
何使者

一云一秋一云是述之

一十考外中記位述之考方与用中ノ下品ノ条中何ノ中  
柘中中ノ中記位述之十考出法述不如此云云  
一何上之云事あり

一箇井之條ノ何事云

十六日

十九日

一考略述之為是所為記述流長下物ノ不知る流内之為  
自二条段出雲井太刀一腰里 吉公一推江川今十地記  
述下ノ考方中何人故ノ記述考札色下何ノ考  
沙名

一高更會修下三而一在事十寸寸五取取井初拜言物之  
五寸也取取後高更夫ノ何去事之月三十空余修下在判  
十二身也修ノ考方中何人

一云心考信之考方考領之考方入ノ考方品七ノ考方

西大寺四王宮前曆王經者自五月八日至三月八日

1528

一西大寺四王宮前曆王經者自五月八日至三月八日

一掃院新築本寺名公札

廿二日

一進二社寺の... 諸社成有同坐之

一諸社之... 諸社成有同坐之

一室敷... 諸社成有同坐之

一十ヶ所... 諸社成有同坐之

一此寺... 諸社成有同坐之

一十ヶ所... 諸社成有同坐之

一諸社... 諸社成有同坐之

廿二日

一... 諸社成有同坐之

廿二日

一横田... 諸社成有同坐之

名家書法... 此白... 何... 人... 又... 及...

廿四

一 此... 二... 三...

一 今日... 二... 三...

此... 一... 二... 三... 四... 五...

初... 廿五

廿五

廿五

吉... 國...

一 此... 二... 三...

廿六

一 此... 二... 三... 四... 五... 六... 七... 八... 九... 十...











石田川舟行 舟中記

1534

此の世に三つ下二つは鳥女と説く事

七つ方別也二作也云々

一 第二手山崎の量位日下と説く事

一 北近江の事 白守路の所也の事也

一 此の所也 一 此の所也

云

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

一 此の所也 一 此の所也

就九来庄... 手の示不知... 依の熟地... 福若壹... 代出時... 知の... 又酒... 如... 款... 昨...

今... 不... 夫... 之...

痛... 抽...

痛...





一 組の一元の約く、其事の立并出之儀

札

十日

一 大船名世歌

一 歌九重九子、日所事古流之河松元二二点  
皆作の儀事

沙門師依九多、元流不流可註御事等諸  
の上と地卜、成法事書上同者自

沙門師接、存作の去之御事同白。  
秋中、下下白の作御事書一云

沙門師事、心之なり  
忠

沙門師事、心之なり

大車名歌大和四九事、元流事  
却持本、少林御事、心之御事  
心之、心之御事、心之御事  
心之、心之御事、心之御事  
心之、心之御事、心之御事

西書、心之御事、心之御事





印一、引外、多、高、別、片、下

今、中、台、作、作、之、行

之、一、十、三

長、年、抄、り、ら

法、賢

一 凡、名、之、大、多、名、後、法、師、此、法、師、也、則、道、之、  
一 寺、路、通、り、

一 自、大、中、日、時、法、之、五、部、大、身、經、傳、之、代、三、言、也、之、

華、嚴、經、十、卷 日、經、十、卷 大、品、經、三、十、卷 日、經、十、卷 大、品、經、三、十、卷

法、苑、珠、林、十、卷 大、火、經、四、十、卷 本、四、之、九 如、小、二、元

合、百、九、十、八、卷

十、二、三、卷、抄、下

一 五、言、の、法、儀、之、意、思、は、平

一 多、字、之、思、之、意、中、通、り、成、り、日、野、下、の、中、の、

一 昔、等、遊、信、の、之、其、間、上、信、の、同、一、名、の、案、内

中、之、又、今、之、法、師、中、一、以、り、多、く、法、師、名、作、信、の、

別、一、と、為、信、作、信、高、く、改、名、書、り、お、ま、事、

事、に、お、し、り、之、を、亦、り、信、の、名、に、改、名、作、り、之、を、

一 高、誠、法、師、の、此、向、高、師、名、に、二、百、支、文、の、本

一 他、七、卷、之、中、に、名、之、一、以、り、法、師、名、抄、書、り、

一 与、年、信、名、抄、所、及、り、別、合、書、り、日、正、之、

一 以、名、之、也、半、法、師、の、中、





斗室之通海... 少之... 神...

之り...

杜...

一 是石丸...

之非... 未不... 二の...

之川...

...

一 一... 分...

一 一... 三...

一 一...

一 一... 位...





此書乃... 國語抄... 卷之...

今抄中

薛海名... 卷之...

日野...

書... 卷之...

一 長谷...

叶... 卷之...

新書...

如...

二...

三...

因...

一 新...

代...

下...



八折三入一各但相意一上及或改以迄我知人  
新此物不遠乱条以升中一二方如仍中か中一亭中  
先以難之加果八三三三二日各位を在石一及大  
新心中作らるる

一 号信書物中の以て之字知

春日社三平將物不怪はる内藤  
一 半去品の中へ領尾秀入高一被  
相高へ我出積妙の心石可流勢  
流勢取はるは身名と一の計新書  
与一各一三三流邪者一各信評之  
各信評之

昭程太史前

春日社三平將物不怪はる内藤  
若くは中書に我出積妙の  
可平の流勢取はるは身名と一の計新書  
以上如部今一各信評之  
各信評之

他度秀乃内藤

廿三

一 叶号信書物上之字知は故善清持持  
一 宗法は行中何信評之考官一十入  
一 此乃以何信評之何信評之何信評之

昭程太史前

言見言一に起く、日在二言三言、  
法定下上二言、今交河言、  
時九言、未正言、  
五言、

書

- 一 湯一、  
一 本信上、

此

廿五日

- 一 寺、

廿二日

- 一 水、
- 一 我、
- 一 百、
- 一 盤、
- 一 川、
- 一 海、
- 一 百、
- 一 寺、



古年同谷のり跡へ妻の月常の

而一初也下向音のりり  
Pの此年分取のりり  
沙那神也石位社物  
此のり知る方及後  
事のり知る方及後

長堅出音

命に此のり知る方及後  
名加如得元P下  
P大見等向るる  
可のり知る方及後

長堅出音

一 遊習者共の集上元八  
年月之不首高直  
下 井 井

一 遊習者共の集上元八  
年月之不首高直

一 遊習者共の集上元八  
年月之不首高直

一 遊習者共の集上元八  
年月之不首高直

一 遊習者共の集上元八  
年月之不首高直

1551

次持述く三入り口多し、感成りの言、  
又孝賢精、又アリ、曰く他は不承ナリ  
右印、御所の表の五紙の底、御人入く、  
西條、御所の表の五紙の底、御人入く、  
右印、御所の表の五紙の底、御人入く、  
善哉、御所の表の五紙の底、御人入く、

一 右印、御所の表の五紙の底、御人入く、

Handwritten signature or seal at the bottom center.

Handwritten mark or signature at the bottom left.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript, written on aged, textured paper. The text is arranged in several lines across the left page.

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript, written on aged, textured paper. The text is arranged in several lines across the right page.